

SOCIAL INNOVATION SUMMIT 2019

ソーシャル・イノベーション・サミット 2019
未来を創造する思考とオープンイノベーション2.0

02/21 (Thu)

SOCIAL
INNOVATION
LABORATORY
KYOTO

今回はイノベーション創出のための思考方法のひとつとして「芸術思考^{※1}」を紹介するとともに、登壇者から持続可能な未来を描くための考えを語っていただきます。

※1 芸術家が芸術を生み出すときに使っている思考プロセスで、ビジネスに取り込む必要があると言われ始めている。

ソーシャル・イノベーション・サミットとは

地域や社会における課題に対し、革新的なアプローチで効果的・持続的なソーシャル・イノベーションに取り組んでいる方々に全国からお集まりいただき、実践事例を共有することで、東京一極集中の打破や地方創生を推進するネットワークの形成を目的として開催しています。平成27年から毎年度開催し、今回で4回目を迎えます。京都の動きに呼応し、熊本県水俣市で「ローカル・ビジネス・サミット」、宮城県仙台市で「ソーシャル・イノベーション・サミット」、大阪市東成区で「ひがしなりソケット」が開催されるなど、全国への広がりも生まれています。

オープニング

11:00-13:30

13:00-13:10 開会挨拶 | 門川大作 京都市長

13:10-13:30 開題「未来を創造する思考とオープンイノベーション2.0」※2 | 大室悦賀 京都市ソーシャルイノベーション研究所 所長

※2 オープンイノベーション2.0... これまでの1対1の関係性のオープンイノベーション1.0ではなく、不特定多数の参加者による「社会的な共通課題の解決」を目指す新しい潮流。

大室 悦賀 | NOBUYOSHI OMURO

京都市ソーシャルイノベーション研究所所長/
長野県立大学グローバルマネジメント学部教授、
ソーシャルイノベーション創出センター長/
京都産業大学兼任講師



著書『ソーシャル・イノベーション』『サステナブル・カンパニー入門』など。
ソーシャル・ビジネスをベースにNPOなどのサードセクター、企業セクター、
行政セクターの3つのセクターを研究対象として、全国各地を飛び回り、アド
バイスや講演を行っている。

事例紹介1

11:30-13:50

各自治体のオープンイノベーション

「実践から紐解く芸術思考とオープンイノベーション2.0」

矢島 里佳 RIKA YAJIMA

(株)和える代表取締役

大室 悦賀 NOBUYOSHI OHMURO

京都市ソーシャルイノベーション研究所所長

特別パネル

11:50-14:40

PANELIST

ウズビ・サコ | OUSSOUBY SACKO

京都精華大学学長、人文学部教授

1966年マリ共和国生まれ。高校卒業後、中国の南京東南大学で建築学、大学院で建築デザインを専攻後、京都大学に進学し京都大学大学院建築学専攻博士課程修了。2001年より京都精華大学教員。2018年4月より現職。アフリカ系として初めて、日本の大学の学長となる。



木谷 哲夫 | TETSUO KITANI

京都大学産官学連携本部イノベーション・

マネジメント・サイエンス専攻研究部門教授

マッキンゼー、日本興業銀行、投資銀行などを経て、

現在は京都大学で起業家育成プログラムの開発・実施。

著書『新・君主論 AI時代のビジネスリーダーの条件』、

『独裁力 ビジネスパーソンのための権力学入門』、『成功はすべてコンセプトから始まる』など。



小池 禎 | TADASHI KOIKE

オムロン(株)イノベーション推進本部デザイナー

マツダ株式会社を経て、2003年オムロンヘルスケアに入社。2017年オムロン株式会社イノベーション推進本部に移籍。デザイン思考、フィールドリサーチ、プロトタイピングを用いて社会課題の解決にむけた新規ビジネス創出にチャレンジ。



矢島 里佳 | RIKA YAJIMA

(株)和える代表取締役

職人と伝統の魅力に惹かれ、2011年3月、(株)和える創業。翌年、幼少期から職人の手仕事に触れられる環境を創出すべく、「0歳からの伝統ブランド aeru」を立ち上げ、日本の伝統や先人の智慧を、暮らしの中で活かしながら次世代につなぐために様々な事業を展開中。



トークセッション

「未来を創造する思考方法」

11:50-16:30

MODELATOR

桜井 肖典 | YUKINORI SAKURAI

(一社)RELEASE: 共同代表 / 構想家 /
京都市ソーシャルイノベーション研究所
コミュニティ・オーガナイザー



2000年よりデザイン・コンサルティング会社を経営。2012年より(一社)RELEASE;を設立。「創造性」「哲学性」「持続可能性」とビジネスの融合を専門とし、京都をはじめ日本各地で、自治体や企業のプロジェクトに対する領域横断的なプランニングとディレクションを実施。

事例紹介2

11:30-16:40

アーツアントレプレナー紹介

クロージング

11:40-17:00

感想の共有など

交流会

(参加費無料)

11:15-18:30

多様な方々との交流をととして、参加者がソーシャル・イノベーション創出に向けて踏み出す一歩を後押しします。

定員 170名 (申込み先着順) | 参加費 2000円 (学生の方は無料)

会場 京都大学 国際科学イノベーション棟5階 シンポジウムホール
(所在地: 京都市左京区吉田本町) ●京阪電車「出町柳」駅より徒歩20分 ●バス停「京大正門前」より徒歩3分

対象 ソーシャル・イノベーションに取り組んでいる、或いは、関心がある自治体や企業をはじめ、持続可能な地域や社会の構築にむけて一歩を踏み出したいと感じておられる方など、本サミットに興味をお持ちの方はどなたでも御参加いただけます。

お申込 京都市ソーシャルイノベーション研究所ホームページからお申し込みください。
<http://social-innovation.kyoto.jp/connection/3102>
※上記が利用できない方は、下記のお申込み問合せ先までご連絡ください。
申込期限: 平成31年2月18日(月)



主催 | 京都市、(公財)京都高度技術研究所(京都市ソーシャルイノベーション研究所[SILK])

共催 | 京都大学産官学連携本部

協力 | (一社)RELEASE;

後援 | 京都市立芸術大学、京都精華大学、同志社大学大学院総合政策科学研究科
ソーシャル・イノベーションコース、日本ソーシャル・イノベーション学会

お問合せ | 【内容に関すること】

京都市産業観光局産業企画室(担当 筒井、小林)

TEL: 075-222-3325 E-mail: sangyokikaku@city.kyoto.lg.jp

【申込みに関すること】

(公財)京都高度技術研究所(京都市ソーシャルイノベーション研究所)

TEL: 075-366-5527 E-mail: silk@astem.or.jp